

ふくい街角景気速報

(平成24年3月分)

調査期間 平成24年3月9日～27日 (回答率: 99%)

概況

景気の現状判断DIは42.7となり、前月に比べ0.2ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは46.7となり、前月に比べ0.1ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 42.7 (前月比 ▲0.2)

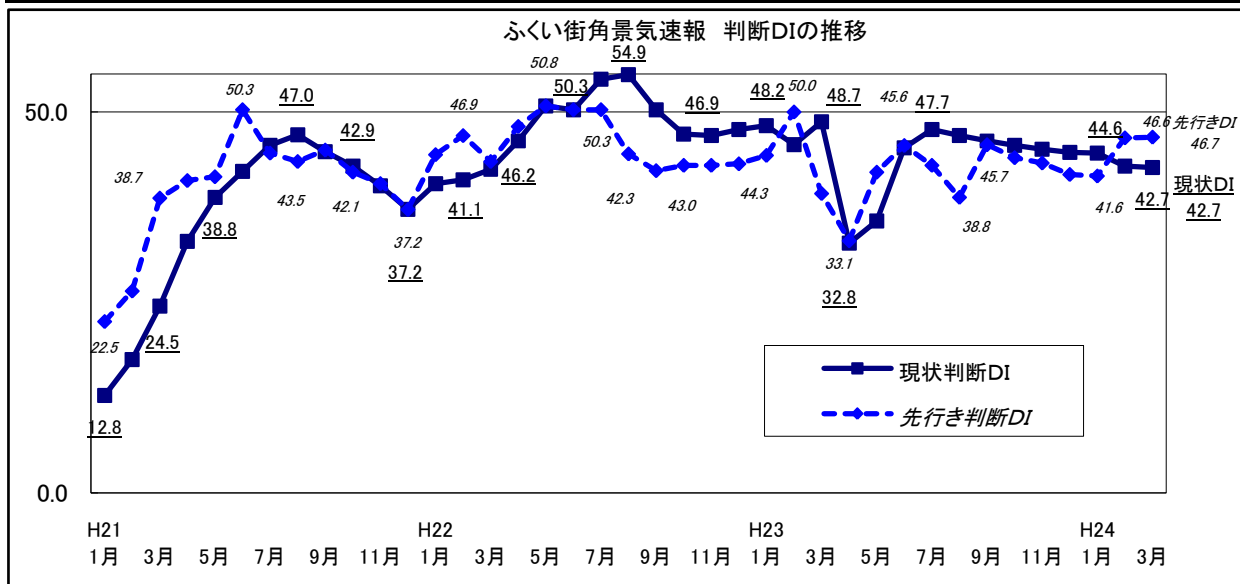
部門別にDIをみると、家計関連は上昇したものの、企業関連、雇用関連は低下した。
(主な意見)

- ・客数は増加傾向にあるが、売上は増えていない。(小売店、スーパー等)
- ・繊維や電気など一部の企業では受注が増加しているが、多くの企業では受注量や受注単価が横ばい、または低下している。(製造業、非製造業)

■景気の先行き判断DI 46.7 (前月比 +0.1)

部門別にDIをみると、企業関連は上昇したものの、家計関連、雇用関連は低下した。
(主な意見)

- ・春になると花見客や観光客の増加、新しい商品の需要も期待できる。(小売店、ショッピングセンター等)
- ・株価回復、円安傾向等好材料もあり、景気回復に期待が持てる。(製造業、非製造業)
- ・原油価格の高騰や原子力発電所の停止の影響が懸念される。(非製造業、雇用等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	4 P
(1) 景気の現状判断の理由	7 P
(2) 景気の先行き判断の理由	10 P
4. 参考	11 P
(1) 調査対象の構成	11 P
(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、42.7となり、前月に比べ0.2ポイント低下した。

○家計部門では、小売が低下したものの、飲食、サービスが上昇したため、前月に比べ1.6ポイント上昇した。

○企業部門では、製造業、非製造業ともに低下したため、前月に比べ0.9ポイント低下した。

○雇用部門では、前月に比べ5.9ポイント低下した。

「良くなっている」「悪くなっている」との回答が減少し、「変わらない」との回答が増加した。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 10	11	12	H24 1	2	3	(前月差)
合計		45.6	45.1	44.7	44.6	42.9	42.7	▲0.2
家計動向関連		45.5	47.0	44.3	45.5	42.0	43.6	+1.6
小売		41.4	45.6	44.1	45.7	42.9	41.4	▲1.5
飲食		50.0	62.5	41.7	31.3	25.0	50.0	+25.0
サービス		56.8	45.8	45.5	50.0	43.8	47.9	+4.1
企業動向関連		42.6	39.7	43.4	39.3	40.9	40.0	▲0.9
製造業		40.0	37.5	43.0	42.3	43.8	43.3	▲0.5
非製造業		50.0	45.0	44.4	30.6	33.3	30.6	▲2.7
雇用関連		54.2	51.9	50.0	55.8	52.1	46.2	▲5.9

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(2月調査結果)
現状判断DI 45.9

○回答別構成比

	年 月	H23 10	11	12	H24 1	2	3	(前月差)
良くなっている		0.0%	1.0%	1.0%	2.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		14.6%	15.5%	14.7%	17.3%	13.7%	10.1%	▲3.6
変わらない		56.3%	48.5%	49.5%	45.9%	47.4%	53.5%	+6.1
やや悪くなっている		26.0%	33.0%	31.6%	26.5%	35.8%	33.3%	▲2.5
悪くなっている		3.1%	2.1%	3.2%	8.2%	3.2%	3.0%	▲0.2

2. 景気の先行き判断DI

今月の現状判断DIは、46.7となり、前月に比べ0.1ポイント上昇した。

○家計部門では、飲食やサービスが上昇したものの、小売が低下したため、前月に比べ1.5ポイント低下した。

○企業部門では、製造業が上昇したため、前月に比べ3.4ポイント上昇した。

○雇用部門では、前月に比べ2.1ポイント低下した。

「良くなる」「悪くなる」との回答が増加し、「変わらない」との回答が減少した。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 10	11	12	H24 1	2	2	(前月差)
合計		44.0	43.3	41.8	41.6	46.6	46.7	+0.1
家計動向関連		46.0	45.0	44.3	41.5	49.5	48.0	▲1.5
小売		46.4	45.6	41.9	42.1	51.4	44.3	▲7.1
飲食		31.3	37.5	41.7	31.3	25.0	50.0	+25.0
サービス		50.0	45.8	52.3	43.2	50.0	58.3	+8.3
企業動向関連		40.4	37.5	36.8	39.3	40.2	43.6	+3.4
製造業		39.0	35.4	37.0	42.3	41.7	46.2	+4.5
非製造業		44.4	42.5	36.1	30.6	36.1	36.1	+0.0
雇用関連		45.8	51.9	46.2	48.1	52.1	50.0	▲2.1

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(2月調査結果)
先行き判断DI 50.1

○回答別構成比

	年 月	H23 10	11	12	H24 1	2	3	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	2.1%	0.1%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		11.5%	16.5%	3.2%	13.3%	18.9%	20.2%	+1.3
変わらない		55.2%	43.3%	61.1%	44.9%	52.6%	50.5%	▲2.1
やや悪くなる		31.3%	37.1%	27.4%	32.7%	24.2%	25.3%	+1.1
悪くなる		2.1%	3.1%	6.3%	8.2%	4.2%	4.0%	▲0.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	小売店	・いつもの年より寒いため、酒の販売量が増えている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・暖かい日が多くなり、客数が増えている。
		福井	ビジネスホテル	・コンサート等が多数ある関係で宿泊は好調。 ・ビジネス客は今年に入ってずっと減少傾向にある。
		福井	旅行代理店	・3月に入り、急激に受注が増えた。
	企業 動向	坂井	繊維	・春物、夏物の生産がピーク。
		福井	繊維	・昨年10月より受注が多くなってきており、今月も続いている。
		奥越	電気機械	・受注数は増加傾向にある。
		丹南	電気機械	・スマートフォンやPC向けに受注が回復してきた。
	雇用	福井	学校就職担当者	・本校の卒業者のうち就職希望者全員が内定し、追加の採用予定の連絡も時々入る。
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
福井			小売店	・客の様子に変化が見られない。
坂井			小売店	・来客数は増えてきているが、売上は変わらない。
丹南			小売店	・客単価の上昇が見られない。
奥越			小売店	・イベントなどにより客数増加を図りたい。
坂井			百貨店、 ショッピングセンター	・来客数やや増加傾向にあるが、客単価が低下している。
丹南			スーパー	・来店客数は変化は見られず、購入量も増えない。 ・買物単価の平均は多少上昇してきている。
嶺南			スーパー	・客数は増加しているが、売上が前年並を確保できない。
福井			大型小売店	・販売量に変化がない。
福井			割烹	・寒い日が続いたため、来客数があまり伸びない。
丹南			クリーニング店	・寒い日が続き、来客数が増えない。
福井			駐車場	・客の利用数は増加しているものの、収入は減少している。 ・景気はやや上向き傾向とあるが、依然として先行きは不透明。
福井			結婚式場	・来客数は昨年に比べ1割程度減少している。
福井		タクシー	・収入に変化がない。	
企業 動向		坂井	繊維	・受注量や客先の様子に変化が見られない。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きに変化がない。
		福井	化学・プラスチック	・受注や売上に変化がない。
		福井	化学・プラスチック	・住宅資材は少し動き出したと思われるが、産業資材の方は低迷が続いている。
		丹南	鉄鋼	・受注量に変化がない。
		丹南	伝統工芸	・受注量に変化がない。
	丹南	伝統工芸	・販売量に変化がない。	
奥越	食料品製造	・売上が増えない。		

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	福井	IT関連	・受注量に変化がない。
		坂井	IT関連	・受注額が増えない。
		福井	金融機関	・円安傾向にあり、株価も堅調に推移しているが、景気の底上げにはつながっていない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・地域の有効求人倍率が1倍を割り込み、景気も下振れ傾向にある。
		福井	労働相談員	・全体的に変化は見られない。
		嶺南	労働相談員	・1月の有効求人倍率および新規求人倍率について、昨年対比で敦賀はともに上回ったものの、小浜はどちらも下回った。
		奥越	学校就職担当者	・地元企業に大きな動きはない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・雇用を取り巻く環境に大きな変化は感じられない。
		福井	人材派遣会社	・求人数の動きがそれほど変わらない。
		④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南
奥越	小売店	・無駄なものは買わない傾向にある。		
丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・売上、購入点数など悪化傾向にある。		
嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・客単価が下がり、衣料も必要なものしか買わない。		
奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・客数は確保しているが、買物単価が年々低くなっている。 ・消費意欲が停滞している。		
福井	スーパー	・客数は増加しているものの、客単価、利用点数が落ちこんでいる。		
坂井	スーパー	・春物が動き始める時期にきているものの、例年より低温が続いたため、まだその様子はない。		
嶺南	コンビニエンスストア	・来客数や単価が減少している。		
嶺南	コンビニエンスストア	・人の動きがあまりない。		
嶺南	観光物産店	・ツアー客の入込数が極端に悪い。 ・関西・中京方面は激安ツアーしか集まらない。		
嶺南	ドライブイン	・原発停止と原油高の影響が大きい。		
嶺南	旅館	・売上の回復が見られず、この状態が続くようでは企業存続に懸念が出てくる。		
坂井	観光・レジャー施設	・同業も同様だが、客の入込が悪い。		
福井	旅行代理店	・5月以降の予約状況が前年よりかなり悪化している。		
企業 動向	奥越	繊維		・ユーロ安に加え、ヨーロッパ市場の景気後退の影響をもろに受けて、スポーツ・アウトドア関連の高級品分野の受注がストップし、前年比大幅に受注減となった。
	丹南	眼鏡	・受注量が少ない。	
	丹南	眼鏡	・小売店での売れ行きが悪く、注文の数量が激減している。 ・2月に開催された中国上海展に出展したが、中国国内の景気が悪化しているの で、昨年までの展示会よりは受注が少ない。	
	丹南	眼鏡	・昨年11月以降景気が悪い。	
	坂井	非鉄金属	・足下の受注が減ってきている。	
	福井	金融機関	・機械、自動車関連は引き続き好調を維持している。 ・一方、建設、眼鏡関連で倒産が相次ぎ、また、資金繰りが厳しい事業者も多いた め、先行きが懸念される。	
	坂井	建設業	・引き合いがない。	
	福井	不動産	・県内の新規住宅着工戸数の推移からも減少が見えている。	

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向	福井	運輸	・北陸3県での商業物流の取扱高が、前年比減少している傾向が続いている。
		福井	運輸	・小ロットの受注が増加している。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	・特に嶺南において原発関連企業の求人数が大幅に減少しており、県内原発再稼動の見通しが今後立たなければ、県内の景気動向にも大きく影響すると思われる。
		福井	就職情報誌	・派遣の求人が減っている。
		嶺南	就職情報誌	・地デジ移行後、メーカーや販売店、協力業者の仕事量が減少している。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・原電停止による従事者の退去により、飲食店、旅館、民宿などに影響が出始めている。 ・大飯、高浜も企業に元気がない。
	企業 動向	嶺南	建設業	・年度末に向かって公共工事が減少傾向にあり、新年度初めは残務があるが、その先は厳しい。 ・民間はますます低迷。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	・株、円ともに良い方向に動いている。 ・昨年の今頃から考えると明るい要素の方が多いと思われる。
		奥越	小売店	・新しくエアコンの入れ替えなどが見込まれる。
		坂井	小売店	・観光シーズンに入り、来客数が望める。
		丹南	小売店	・春になると、少しは客や商品に動きが出てくる。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・新商品も多く出てきており、需要も期待できる。
		福井	大型小売店	・オリンピックの効果でTVが売れる可能性がある。
		福井	駐車場	・春に向け市街地が活気づくのを期待している。
		福井	ビジネスホテル	・桜の花見や「ふくい春まつり」の関係で好調。 ・桜の開花が今年は遅くなりそうなので、4月前半の動きが懸念材料。
		福井	旅行代理店	・3月の受注動向がこのまま続くと予想している。
	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォンの需要ピークが9、10月と予想され、これに向けて受注の拡大が予想される。
		福井	繊維	・良い状況がこのまま7月位までは続きそうである。
		福井	不動産	・株価の上昇により少しずつ回復するとの期待感が持てる。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内企業の増築完成が相次ぎ、また、木材加工企業の業績が上がる可能性が高い。
		福井	労働相談員	・円安の方向で輸出企業中心に持ち直している。 ・石油高などエネルギー問題が懸念材料になっている。
		福井	学校就職担当者	・円安とエコカー補助金、住宅エコポイントは景気に良い影響を与える。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・特によくなる感じもなく、現状維持という状況。
		福井	小売店	・新築、改築の物件がない。 ・銀行の融資が出来ない。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・春になると新しい商品の動きが良くなる。 ・売上や客単価の上昇は期待できない。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・円安の方向に転換し、業種によっては良くなっていくと考えられるが、まだまだ先行き不透明感が根強く、生活者の気持ちの変化には程遠い。
		丹南	スーパー	・春の兆しとともに景気も上向きに推移する事を願っているが、やはり競争店の影響もあり良くなるとは考えづらい。
		嶺南	観光物産店	・4月～5月の桜・花見・GWという流れの中ではあるが、予約状況は悪い。
		嶺南	ドライブイン	・悪い状態のまま変わらない。 ・原発再稼働のタイミングによる。
		福井	割烹	・日本全体の景気をどのように浮揚させていくかを真剣に考えていかなければならない。
		福井	結婚式場	・景気が良くなる見込みがない。
		嶺南	旅館	・良くなる要素が無く、展望が開けない。
		坂井	観光・レジャー施設	・あまり良くなるようには思えない。
		企業 動向	坂井	繊維
	奥越		繊維	・円高・ユーロ安の潮目の変化および復興需要の下支えはあるものの、原油高や海外市況の不安定さが継続しており、先行きの明るさは感じない。
	丹南		眼鏡	・小売店での売れ行きが悪く、注文の数量が激減している。 ・2月に開催された中国上海展に出展したが、中国国内の景気が悪化しているの で、昨年までの展示会よりは受注が少ない。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	奥越	電気機械	・ 楽観は許されない。
		福井	化学・プラスチック	・ 受注や売上に変化がない。
		福井	化学・プラスチック	・ 3ヶ月先に現状の動きが大きく変わるという情報はない。
		丹南	伝統工芸	・ 取引先の様子に変化がない。
		丹南	伝統工芸	・ 受注量、販売量に変化が見られない。
		奥越	食料品製造	・ 何の兆候も見られない。
		福井	IT関連	・ 受注の動きに変化がない。
		坂井	IT関連	・ 商談数に変化がない。
		福井	金融機関	・ 原油高といった不安材料もあり、景気好転には時間を要する。
		福井	運輸	・ 円高の是正局面に入っているが、海外での生産計画を中止することはなく、国内企業の生産活動にどこまで影響するかまだ見えない。 ・ 消費面でも車の減税等で局部的には改善はするかもしれないが、全体としては上向く要因が見当たらない。
	雇用	嶺南	労働相談員	・ 大きく悪化はしないと考えるが、改善のスピードも鈍ってきている。
		奥越	学校就職担当者	・ 昨今のニュース等で、海外勢に押されて日本の大手企業が苦戦している、などと報道される機会が増えている。
		福井	ジョブカフェ担当者	・ 円高は一服したものの予断を許さない状況であり、震災復興需要の動向と原発関連の動きによっては景気悪化も考えられる。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・ 原発の今後の動きに左右される。
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・ 来街者の様子や商店の売上がやや悪い傾向にある。
		丹南	小売店	・ 地場産業が低迷している。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・ 悪くなりそうな材料が多い。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・ 良くなる材料が全く無い。
		福井	スーパー	・ 昨年は東日本大震災の影響で特需があった。
		坂井	スーパー	・ 消費増税や欧州金融の不安定状態により、日本の景気も当面停滞するものと予測する。
		嶺南	スーパー	・ 原子力発電所が止まり、それに伴い仕事を失う事が予想される。
		福井	旅行代理店	・ 悪い面が多すぎ、プラスになる理由が見当たらない。
	企業 動向	坂井	繊維	・ 春物、夏物の生産終了する。
		丹南	眼鏡	・ 小売店の状況は厳しいらしい。 ・ 決算をむかえるところが多く、仕入れを減らしている事もあり動いていない。
		丹南	眼鏡	・ 大手がコマース等で低価格を打ち出し競争をしてくれている。 ・ 周辺の小売店はそのあおりを受けて販売が落ち込んでいるので、厳しい商いになっている。
		福井	一般機械	・ 受注量が減少傾向。
		福井	商社	・ 元売の3～5月の生産は前年比やや減少。 ・ イラン問題で原油が大幅に高騰すれば消費に悪い影響がでる。
		坂井	非鉄金属	・ 新年度になってからの受注動向が不透明。
福井	金融機関	・ 4月からの電気料金値上げ、原油も高騰し、収益低下要因。 ・ 製造業の海外シフト加速等懸念材料多くなることが想定される。		

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	企業 動向	坂井	建設業	・ 政状が不安定。
		福井	運輸	・ イランの問題で燃料価格の上昇が収益圧迫要因になる。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	・ 原油価格の高騰等による不安先行。
		福井	人材派遣会社	・ 良くなる条件が見当たらない。
		福井	就職情報誌	・ 原発が止まり、福井に新規参入の企業が少ない。
		嶺南	就職情報誌	・ 原発停止に伴う雇用情勢の悪化が懸念される。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・ 少なからず原電停止の影響が出てくる。
		福井	小売店	・ 良くなる材料が一つもない。
		嶺南	コンビニエンスストア	・ 原発関係の影響が大きく、そこが止まれば、比例して人が動かず、利用者の数も減ってしまう。
	企業 動向	嶺南	建設業	・ 現政府では民間の懐が冷え切っており、ますます凍てついてくる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)